

対応素材

コンクリート・モルタル・ALC・窯業系サイディング・各種旧塗膜

試験結果

■ JIS A 6909 建築用仕上塗材

『低温安定性』『初期乾燥によるひび割れ抵抗性』『付着強さ』『温冷繰返し』全て社内試験規格合格

■ 『耐おもり落下性』『鉛筆硬度』『耐水性』『耐酸性』『

『初期耐水性』全て社内試験規格合格（参考試験方法：JIS K 5600 塗料一般試験方法）

標準施工仕様

工 程	製品名	荷姿	調合比	希 釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工 程 内	工 程 間	最終養生	
下 塗	エポパワー シーラー	15kg	—	透明の場合:—	0.13～0.20 kg/㎡	1～2	2時間以上	2時間以上	—	ローラー/エアレス
				白の場合: 1.5～3.0ℓ(清水)						
中 塗	グラナート ミドルコート (中塗り)※1	16kg	—	0.8～1.6ℓ (清水)	0.20～0.35 kg/㎡	1～2	2時間以上	2時間以上	—	ローラー/エアレス
上 塗	グラナートSP	18kg	—	—	0.40～0.50 kg/㎡	1	—	—	24時間以上	万能ガン ※推奨口径5.5mm (リシン仕様/ノズル位置3mm)

上塗は吹付け用です。ローラーでは施工できません。

※1 下地の種類や状態で塗布量・塗回数が変わります(旧塗膜を隠蔽し、同時に指定色を得るためのベースになります)

下地調整

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

施工上の注意

- 上塗では中塗の透けやムラは隠せませんので、確実に塗り残しがないように中塗を塗装してください。
- 中塗の施工後は所定の乾燥時間を取り、必ず指触乾燥を確認してから上塗工程に進んでください。
- 中塗のウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- 一度に厚付けすると白濁しますのでご注意ください。
- 電動ミキサー等を用いて搅拌すると、塗料中のチップが壊れてしまいますので、搅拌棒等で均一になるようにゆっくりと搅拌してください。
- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に搅拌してください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- 既存塗膜の劣化が著しい場合、または既存塗膜のないセメント系下地に直接施工する場合、必ず事前にシーラーを塗布してください。
- シーリング材目地に塗装した場合、動きに追従出来ずに塗膜がひび割れることがあります。

製品データ

[グラナートミドルコート(中塗り)]

荷 姿	16kg
塗 布 量	0.20～0.35kg/㎡
希 釈	0.8～1.6ℓ(清水)
色	グラナートSP色見本帳10色

[グラナートSP]

荷 姿	18kg、4kg
塗 布 量	0.40～0.50kg/㎡
希 釈	不可
艶	艶有
色	グラナートSP色見本帳10色



製造元 株式会社アステックペイント

本 社 / 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F

astecpaints.jp

- 製品については下記までお問合せください。

ver.202312



GRANATO SP

グラナートSP

水性形一液外壁用多彩模様シリコン系上塗材



優れた意匠性と高い耐候性を兼ね備えた多彩模様塗料。
天然石を思わせる、高級感あふれる仕上がりりが特徴です。

グラナートSPは優れた意匠性を持つ多彩模様塗料。 美しい石調風の模様が建物に気品と高級感を与えます。

多彩模様塗料とは、2色以上のチップが混合された塗料のことで、
塗装すると色散らし模様の仕上がりとなります。



グラナートSPの特長

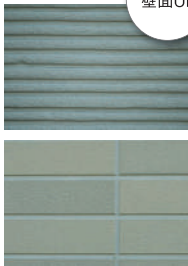
優れた
意匠性

多彩な塗膜のチップの配合により天然石を思わせる美しい風合いを実現
中塗りの上に、グラナートSPを塗布することで、
ランダムなサイズのチップと、塗料の光沢が、天然石のような立体感と深みを生み出します。

◎施工before



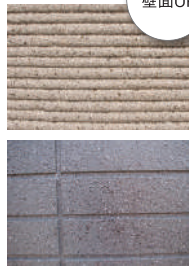
壁面UP



◎施工after

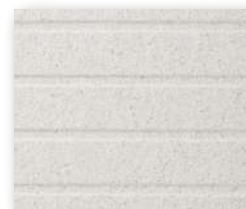


壁面UP



色展開

グラナートSPは全10色展開。ベーシックなイエロー系、レッド系カラーから、
全体を引き締めるアクセントカラーまで、豊富なバリエーションからお選びいただけます。



マーブル



ダイオライト



グラニューライト



トラカイト



ホルンフェルス



アイアンストーン



ブルートバース



キンバーライト



アンデサイト

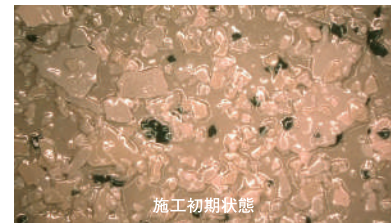


カカオグラニット

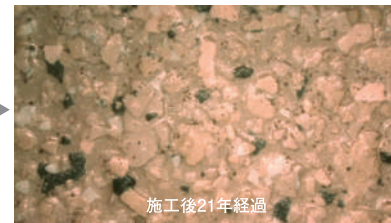
※あくまでサンプルです。実際の色味とは異なりますので、必ずグラナートSP色見本帳にてご確認ください。

高耐候性

グラナートSPは良質な
アクリルシリコン樹脂
を使用しているため、
紫外線や雨風に対して高い耐候性を発揮します。
促進耐候性試験(キセノンランプ式)で
15年(期待耐用年数)経過後も光沢保持率
80%以上を保持することが実証されました。



施工初期状態



施工後21年経過

※あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、
下地の状態、施工方法、気象条件により耐候性は異なる場合があります。

外壁に負担をかけない 軽量性

色骨材や砂を混合した厚付けの意匠系塗材と比較し、面積あたりの重量が軽く、
建物への負担が少ないのが特長です。

●グラナートSPの施工工程



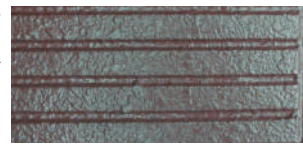
①下塗り

下地と中塗りをしっかり
接着するために下塗りを
塗布します。



②中塗り【グラナートミドルコート(中塗り)】

中塗り塗料「グラナート
ミドルコート(中塗り)」
を塗布し、色のベース
を作ります。



③上塗り【グラナートSP】

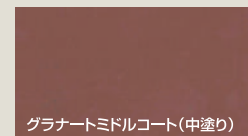
多彩模様塗料「グラナ
ートSP」を塗布し、
ベースの色を石調風に
仕上げます。



グラナートSPの色構造

ベースの色となる中塗りとチップを配合した
クリアー(透明)塗料の
組み合わせにより優れた意匠性を実現します。

■透明のアクリル板に塗布した様子



グラナートミドルコート(中塗り)



グラナートSP

ベース色となるのは中塗りに使用
される塗料の色。全10色展開の
中から上塗りのチップ色に合わせ
て専用のカラーを選択します。

中塗りがベースの色となるため、そ
の上に塗布するのはクリアー(透
明)の塗料です。このクリアー塗料
中にチップを配合することで優れ
た意匠性を発揮します。

●施工事例

施工事例①



壁面UP

〔使用色〕
キンバーライト

施工事例②



壁面UP

〔使用色〕
ホルンフェルス

施工事例③



壁面UP

〔使用色〕
トラカイト

施工事例④



壁面UP

〔使用色〕
ホルンフェルス